

申込不要・参加無料

13:00 ~ 16:00

(10月のみ11:00~16:00)

## 標本のミカタ

～コレクションから新しい発見を生み出す～

「ひとはく」には、動物・植物・化石・鉱物・古写真など、さまざまな標本が収められています。「標本のミカタ」では、普段は収蔵庫に収められているこのような貴重な標本を皆さんに公開します。標本について研究員の説明があったり、顕微鏡で観察したり、実際に触ってみたり…。あなたの標本のミカタ(見方)がきっと変わります！

当日は関連イベントもありますので、標本に関心がある人もない人も、ぜひお越しください。なお、申し込みは不要です。当日お越しただければ、無料でご参加いただけます(観覧料のみ必要)。

### 5月 スミレの世界

12日 高野温子  
牧嘉裕、山本義則(スミレ愛好会)

春の野に咲く花の代表格であるスミレ。その仲間は日本に50種ほど知られており、雑種も多くあります。当日はスミレの世界の奥深さに触れてください。



### 6月 川虫の世界

9日 三橋弘宗  
渡辺昌造(地域研究員)

河川に生息する水生昆虫の多様性と川のなかでの棲み分けや、生態系に果たす役割について、実際の標本をみながら学習します。



### 7月 干潟のカニ大集合

14日 三橋弘宗  
大角一尋、大角涼斗(カニカニブラザーズ)

相生湾で採集される約50種類のカニの標本を展示し、その見分け方や特徴について、カニカニブラザーズの二人が解説します。



### 8月 地球のカケラから何がわかる？ ～岩石・鉱物の科学～

12日(休) 生野賢司 加藤茂弘

岩石や鉱物の標本は、私たちが住んでいる地球のカケラです。国内外から産出した様々な標本を例に、その特徴や不思議な性質、それらが教える地球の成り立ちを紹介いたします。



### 9月 化石レプリカでたどる象の進化

8日 三枝春生

象は鼻だけでなく歯も大きくて不思議な形をしています。世界各国から集めた象の仲間である長鼻類化石のレプリカコレクションを見ながら象の歯の進化をたどります。



### 10月 いろんなキノコとコケを見てみよう

27日 秋山弘之 高野温子

博物館にあるコケとキノコの標本を見ていただき、(当日用意できれば)生のキノコ展示や、実体顕微鏡を使ってコケの中にする小さな生きものも観察します。



### 11月 タンガニカ湖シクリッドの世界

10日 高橋鉄美

アフリカのタンガニカ湖には、そこにしか生息しない固有なシクリッド科魚類が200種以上生息しています。これらの多様性を、標本や生きた魚を使って紹介します。



### 12月 古地図ですごろく

8日 福本優

西國33カ所絵図すごろくを中心に古い地図や古写真を見て学びます。古地図を見ると色んな街の名前、街と街がどう結ばれていたのかがよくわかります。すごろくで遊びながら、昔の街、兵庫、近畿の様子を学びます。

